

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 パーキンソン症候群を呈する $\alpha$ シヌクレイノパチーおよびタウオパチー患者の臨床所見に対する睡眠指標の関連；探索的研究

【研究責任者】 病院 臨床検査部 睡眠障害検査室医師 都留あゆみ

【本研究の目的及び意義】

多くの神経・筋疾患では、睡眠障害の併存と神経・筋疾患の症状や生活の質の低下との関連が報告されています。本研究では、その中でもパーキンソン症候群を呈する疾患であるパーキンソン病、多系統萎縮症、レビー小体型認知症、進行性核上性麻痺および大脳皮質基底核変性症における終夜睡眠ポリグラフ(PSG)検査による客観的な睡眠のデータとそれぞれの疾患の重症度、臨床的特徴などとの関連について詳細に調査し、これらを明らかにすることを目的としています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科でパーキンソン病または多系統萎縮症、レビー小体型認知症、進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症と診断され、2015年1月1日から2025年12月31日までの間にPSG検査を受けた方。

利用する情報等

診療録(年齢、性別、身長、体重、バイタルサイン、日常生活動作、社会機能、既往歴、合併症、喫煙・飲酒歴、カフェイン摂取の有無、神経・筋疾患および睡眠障害の診断名、神経・筋疾患の発症年齢および経過年数、内服薬、精神症状(臨床症状および抑うつ・不安に関する質問紙)、夜間の異常行動、身体・運動機能評価および神経学的評価、PSG・簡易PSG・採血・心電図・心臓超音波・呼吸機能・24時間血圧計・嗅覚検査・頭部脳画像検査および心筋シンチグラフの結果、睡眠を評価する質問紙、認知機能検査の結果)

研究期間

2022年2月18日より2027年3月31日まで

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 臨床検査部 氏名 都留あゆみ

電話番号 042-341-2711

e-mail:toyosawaa※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)